

附属特別支援学校のセンター的役割の紹介③

授業者と語る会

公開授業研究会では、各学部の授業参観後に授業者と直接情報交換を行っています。授業会場で、教室環境だけでなく授業で使用した教材、支援ツールなどを実際に手に取って見る事ができるように展示しています。また、授業改善の過程や児童生徒の授業内外での成長の様子、身に付けた力を他の生活の場面でどのように生かしているかなど、各学部での研究の取組についても紹介しています。

参観者の方からは、「実際の教材を見ながら気軽に質問でき、支援の意図や支援ツールの内容がよく分かる。」「教材教具が参考になった。実際に活用してみたい。」等、毎回とても好評です。本校職員にとっても、授業や支援の在り方について参加者と直接コミュニケーションを取りながら、共に考える貴重な機会となっています。

